

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月25日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	どおり 現行	廃止
1	公園緑地課	保護地区等奨励金	4	1	0

主な意見

【手段・手法について】

事業の目的に合った事業費の使い方を検討するべきであると思います。自然豊かなまちづくりを進めてほしいです。

【事業対象について】

特に優れている樹木と広域の緑化については性質が異なるのではないかと思います。また、特に優れている樹木は保存し、広域の緑化は促進する必要があるため、事業対象を絞る方が望ましいと考えます。

【今後の方向性（中長期的な展望）について】

緑地等については七沢・飯山等があり、十分確保されていると思います。平成26年度は新規が0件であり、制度が始まってから38年経過していることを考え、見直しを行うのが良いと思います。

奨励金の金額の見直しはあっても良いと思います。事業内容がややマンネリ気味なので、思い切って外部化（NPOの立ち上げ）などで新たな取組（市民ボランティアなど）を行うと良いと思います。

【その他】

緑地を維持していくにはある程度のコストを掛ける必要があると考えます。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月25日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	ど おり 現 行	廃止
2	文化財保護課	郷土芸能事業費	2	3	0

主な意見

【事業対象について】

文化財保護を目的とすれば、対象者、対象エリアを拡大する必要があると思います。小中学校から公民館、福祉施設、企業などに力点を変えてみるのはどうでしょうか。

【事業費内訳について】

国・県からの助成を増やす方策を考える必要があります。

【今後の方向性（中長期的な展望）について】

伝統芸能の保存・伝承は重要だと考えます。後継者の育成に努めてほしいと思います。

是非継承させていっていただきたい事業です。そのため、公演等以外において、後継者の育成に工夫・改善が必要だと思います。

【その他】

どこまで行政が介入するべきかという文化行政一般がもつ難しさがあるので、判断としては、現行どおりで良いと思います。行政としてどの事業が持続困難になっているのか、より詳しい状況把握が必要だと思います。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月25日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	ど おり 現 行	廃止
3	セーフコミュニティ推進課	セーフコミュニティ推進事業費 (関連1)地域セーフコミュニティ活動推進事業費	3	2	0

主な意見

【今後の方向性（中長期的な展望）について】

認証の在り方を考えるべきだと思います。市民が理解できる事業にしていきたいと思います。

長期的には、認証の下でなければできないこと、認証がなくても継続していけることを精査し、認証のメリットと費用を比較していく必要があると思います。

認証を継続するかどうかは、今後の課題として、セーフコミュニティ活動は継続してほしいと思います。

【その他】

84.3%が必要との回答であり、実績も出ていると思います。

市民、庁内の職員にもっと理解してもらうこと、何か厚木らしいコンセプトを提示しユニークな事業を開発し、波及させていきたいと思います。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月25日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	どおり 現行	廃止
4	産業振興課	(公財)厚木市勤労者福祉サービスセンター補助金	5	0	0

主な意見

【事業目的について】

中小企業の定義を明確にし、「目的」を再確認してほしいです。
目的が会員数を増やすことなのか、勤労者の福利を充実させることなのか、あいまいになっているように思えました。

【その他について】

市の事業として再度検討するべきではないかと思えます。勤労者福祉サービスセンターの収益を上げる努力をしていただきたいです。

福利厚生のない、あるいは手薄い中小企業の方、パートタイムや非正規の方にサービスを提供する意義はあると思えます。ただし、加入事業所、加入者が少ない、対象者の多くが市外在住者の可能性があるのは気になるところです。加入事業所、加入者の増加が図られるべきだと思えます。

ハートピアの存続自体のために人件費の補助をしているという印象がありました。財団の在り方自体を議論すべきだと思えます。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月25日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	どおり 現行	廃止
5	健康づくり課	食育推進事業費	4	1	0

主な意見

【手段・手法について】

ヘルスマイトを構成する団体、ヘルスマイト自体を増やす取組を進めてほしいです。

【代表的な事業指標について】

食育の推進は大事だと認識できますが、効果の確認が不明瞭だと感じます。指標として、医療費や健康診断による有所見率の低下等でみるのも一つではないでしょうか。良い取組なので、効果が見えるようにするべきだと思います。

「食」をめぐる関心を高め、ヘルスマイトの市民の層を広げる工夫がほしいと思います。何のための食育か、関係づくりを含め、目標をクリアにすることも必要だと思います。

【今後の方向性（中長期的な展望）について】

ヘルスマイトの方を拡大するために、働く女性・男性にも対象を拡大する方向性が望ましいと考えます。ヘルスマイトの方の活躍の場を更に広げていくことが望ましいと思います。その際、流行の野菜マイスター資格を取得するための講座を開催するなど、資格取得を利用するとPR効果があるのではないかと思います。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月26日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	どおり 現行	廃止
6	生活環境課	まち美化推進事業費	4	1	0

主な意見

【手段・手法について】

年末美化清掃のための経費が大半を占めているので、地域美化清掃に振り分ける必要があると思います。また、清掃をするボランティア団体を拡大する取組は必要であると思います。

事業者ボランティアの参加率増加を希望します。

【代表的な事業指標について】

指標をゴミ収集量の推移や処理量の推移にするなど見直しが必要だと思えます。

【その他】

美化推進に有効に利用していただきたいです。拡大の必要性があれば、他事業と連携をとっていただければと思います。

美化を維持するために多額の費用が掛かっているということをもっと分かっていたら必要があると思います。

「美しい環境のまちづくり条例」の考え方に沿って、縦割りでなく、景観も含めた「美しい環境」を市民対話の中で考えると良いと思います。「ポイ捨て禁止看板」などはあまり美しくないと思います。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月26日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	ど おり 現 行	廃止
7	青少年課	プラネタリウム自動演出装置プログラム制作事業費 (関連1)子ども科学館運営事業費 (関連2)子ども科学館維持補修事業費	2	3	0

主な意見

【事業詳細について】

プログラム制作は市民の要望に合わせて増やしていただければと思います。厚木独自のプログラムも1本くらいは作る価値があるのではないのでしょうか。

【その他】

プラネタリウムプログラム制作事業については、50%の収入で良しとせず、収入でまかなう必要はあるのではないかと思います。サポーター制などの収入確保、周辺施設との連携を進める必要があると思います。

番組制作のコンペは良いと思います。参加者の満足度も高く、ネーミングライツを採用してるなど、評価できます。

運営、料金の考え方も妥当だと思います。ライブの説明などで、厚木の特徴を更に出していただきたいと思います。年間パスポートのようなものがあったも良いと思います。

平成27年度外部評価結果及び委員の主な意見

平成27年7月26日 実施分

整理番号	課名	子事業名	要改善	どおり 現行	廃止
8	健康医療課	あつぎ健康相談ダイヤル24 事業費	3	2	0

主な意見

【手段・手法について】

他の部署との連携を考えて統合も視野に入れていただきたいと思います。IP電話など、一部有料になる場合の対応も考えていただきたいです。本数の制限対策も実施してみたらどうでしょうか。

包括的なサービスがあれば他部署の同種のオンラインと統合するか目的を夜間の病院や受診必要性の有無の振り分けに限定するなど、対応の余地があるのではないかと思います。

相談件数が増える事が良いのか分かりません。相談内容を分析することで、相談件数を減らすこともできるはずだと思います。他の事業と統合することで業務効率や予算の削減も可能ではないでしょうか。

【市民への事業周知方法・内容について】

周知の方法を再考していただきたいです。

【事業費内訳について】

新しい業者への委託となったことでコストが下がったのは評価できますが、相談のクオリティをチェックする必要があると思います。日本の医療の将来を考えると、良いプログラムだと思います。